


境木保育園		29年度	1月指導計画 (3歳児)	いちご組	園長印 	担任 浅井	
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価		
<p>「一緒に遊ぼう」「○○ちゃんとは遊ばない」など子どもたち同士の関わりが深くなっている一方、気持ちが伝えられず保育士に手助けを求める姿も見られる。熱や咳など体調を崩す姿が増え始めている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・休み明けの園生活のリズムを整えながら、安心感をもって健康的に過ごす。 ・正月遊びに興味をもち、保育士や友達と一緒に楽しむ。 ・友達や保育士に、自分の思いを伝える。 		<p>1 (月)～3 (水) 冬休み 15 (月) 英語 19 (金) 避難訓練 22 (月) 誕生会 24 (水) 体験スイミング 郵便屋さんごっこ月間 お正月遊び月間 29 (月)～2月3日 個人面談</p>	<p>インフルエンザや胃腸炎などの体調不良が増えている。自分でやる姿勢と行事の準備が増えているため、丁寧な方法を伝えている。</p>		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
<p>生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・休み明けの健康状態や生活リズムを把握し、一人一人の様子に合わせて対応し、安心して過ごせるようにする。 ・手洗い、うがいを自分から進んで行う。 ・歯磨きや脱いだ洋服の始末など身の回りのことを丁寧にやろうとする ・寒さに負けず、戸外で身体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。 ・生活や遊びの中で、簡単な決まりや約束を知り守ろうとする。 ・氷や霜柱、吐く息の白さなどに気付いたり触れ、冬の自然現象に興味を持つ。 ・正月の遊びに興味をもち保育者と友達と一緒に楽しむ。 ・休み中に経験したことを保育士や友達に話したり、友達の話を聞いたりする。 ・友達との関わりの中で友達に思いを伝えたり、友達の思いを知る。 ・いろいろな素材を使い描いたり作ったりする事を楽しむ。 ・節分に向けて話を聞いたり製作をする。 ・お店屋さんごっこに向けての製作を通して色々な素材に触れる ・季節の歌を歌ったり、手遊びを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・少人数ずつの活動を取り入れるなど空間を十分に使う ・トイレの方の水道にも促し丁寧に伝えるようにする ・空いている場所に誘導し集中出来るようにする ・色々な公園に行ったり、遊具を出したりして遊びを提案する ・トレーを用意して氷を作ったり、戸外に探しに出かける。 ・子どもたちの装飾を飾ったり、お正月ならではの玩具を用意する ・子どもたちの動きに合わせて棚を動かすなど場所を用意する ・保育士同士声を掛け合い近くで見守るようにする ・製作の準備を前もって行いスムーズに出来るようにする ・季節の行事に合わせた絵本を用意する ・帰りの会に参加する 		<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりとした計画をたて、一人一人と関わる時間を大切にする ・絵や実際に見せて方法を伝える ・難しいところは手伝ったり、声を掛けて見守る ・保育士も一緒に楽しんで体を動かす雰囲気をつくる。図鑑や袋を用意したりして自然への興味を高める ・冬の現象に気付けるように準備や声掛けをする ・自由遊びの中で少人数ずつ丁寧に伝えるようにする ・落ち着いた雰囲気の中ひとりひとりの言葉に耳を傾ける ・気持ちに共感し受容した後他の子の気持ちも伝えるようにする ・一人一人の興味を見極め、活動に誘う ・年長児の活動や園内の装飾を子どもたちに紹介しイメージをつかみやすくする ・メリハリをつけて帰りの会に参加出来るようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内での遊びと自分の事は自分でやる姿勢から他の活動をする予定を早く情緒が安定して来ていると思う ・手洗いやうがいは習慣化しているが、歯磨きが苦手 ・トイレで遊ぶ、身体を動かして遊ぶ場所と自然と戸外へ気持ちよく向かっている ・羽根の装飾や郵便屋さんごっこ、製作に興味をもち年長児の様子を見ることが学んでいる ・子ども同士の関わりが盛んになり、視線を取り合ったり仲間に入りたいという声も増えている ・製作に興味を示す子どもが多い 	
	<p>食育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 ・箸を使って食べてみようとする ・食事の準備や片付けを自分で行う 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育士も一緒に楽しく食事をする ・十分に空間を持ちぶつからないようにする ・動線を確保する 		<ul style="list-style-type: none"> ・集中力の途切れやすい子の近くに保育士がつく ・方法を繰り返し伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・家で食べるイスの上に正座して行う子が増えている ・箸は完全に使いこなせている
				地域とのかかわり	家庭との連携		
				散歩先で挨拶する	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会についてなど丁寧に伝える ・登降園時に様子を話し、家庭での様子を聞く ・調節のしやすい衣服の用意をお願いする 		
				時間外保育			
				<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりと過ごし体調の変化に留意する 			